

高ニッケル耐熱合金 NASH38X の多結晶シリコン製造装置への適用拡大について

太陽電池の原料となる多結晶シリコンを製造する装置の反応器に高ニッケル耐熱合金 NASH38X(ASME SB-409 UNS N08120)が利用されるケースが、近時増加しております。

従来同用途に使用されていたNAS800H(ASME SB-409 UNS N08810)では、多結晶シリコンの生産能力を向上させるために設備を大型化すると装置の板厚が厚くなり、結果として装置メーカーにとってはコスト増になっておりました。そのため高温強度に優れ薄肉化が可能なNASH38Xが代替素材の候補となりましたが、当初溶接に課題がありました。弊社が今まで培ってきたノウハウを活用し、ネックとなっていた溶接の問題を解決することで、NASH38Xの適用拡大が可能となり、装置メーカーの省コスト化に寄与することができたものです。

世界的脱炭素の流れが加速する中、太陽光発電を代表とする再生可能エネルギーに対する需要や社会的な期待はますます高まっています。弊社は環境分野に対する取り組みを「中期経営計画2020」に盛り込み推進中です。

今後もお客様のニーズに対応するとともに、「持続可能な社会の実現」に貢献してまいります。



(江蘇中聖圧力容器裝備製造有限公司様提供)

以上